

湾岸親善少年野球大会 大会規定・注意事項

1. 集 合 時 間： 試合開始予定30分前に集合メンバー表を提出すること。
2. 試 合 回 数： 6回(試合時間優先)。日没・降雨時の試合成立は4回終了時とする。
3. 試 合 時 間： 1時間30分とし、新しいイニングには入らない。
4. コールドゲーム： 4回10点差以上、5回7点差以上とする。
5. タイブレーク： 既定回数、もしくは、規定時間終了時に同点の場合、タイブレークとする。
6. タイブレーク方式： 無死一・二塁、継続打順、タイブレークは2回迄とする。
同点の場合は抽選とする。
7. 決 勝 戦： 決勝戦は試合時間1時間30分とする。コールドゲームなし。
時間以内は延長戦を行い、時間が過ぎた時は、タイブレーク2回とし、
同点時は両チームによる抽選とする。
8. 投球制限： 投手は1日当たり、70球まで投球出来るものとする。
制限投球数に達した際、打者の打撃完了までは投げられるものとする。
9. そ の 他： 規約および規則は2024年公認野球規則に準ずる。
10. ベ ン チ： 組み合わせ番号の若いチームが一塁側ベンチとする。
11. 先行・後攻： 主将同士のジャンケンにて決める、シートノックは行わない。
12. タ イ ム： 監督が1イニングに投手の元に行ける回数は1回(2回目は交替となる)。
守備／攻撃時の作戦タイムは、1試合内で各々3回迄とする。
13. 抗 議 権： 抗議権は監督と当該プレーヤーのみとする。
14. 代 理 監 督： 代理監督・代理主将はメンバー表提出時に申告すること。
15. ベンチ入り： 監督・コーチ2名・スコアラー・代表者(代理認める)迄、5名とする。
選手の世話係として父母2名を認める。
16. 服 装： 監督・コーチ・選手は統一のユニホームを着用・その他指導者らしい服装。
17. 練 習： 試合前の練習に参加出来る指導者は、監督とコーチのみとする。
第一試合の試合前練習は、外野地域で他チームの練習に影響を与えない
範囲で可能とする。フリーバッティング以外のバットの使用を可能とする。

第二試合以降の試合前練習は、自チーム側のファウルラインの外側で
ファウルラインに沿った同一方向で可能とする。
素振りとゴロの練習にのみバットを使用可能とする。
18. 試 合 球 等： 各チーム2個の公認球を用意し、試合当日に審判員に渡すこと。
ロジンバッグを使用する場合、各チームで用意すること。